

令和5年度 芸術科(美術)

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	2	年次	3
使用教科書	「高校生の美術3」 (日本文教出版)						
副教材等							

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・課題作品は完成させて提出することを徹底的に要求する
- ・奔放な表現と神経の行き届いたフィニッシュとのバランスの大切さを理解させる
- ・用具や画材の大切さを理解し、メンテナンスや後始末をしっかりとさせる

2 学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情と美術文化を尊重する態度を育てるとともに、感性と美意識を磨き、個性豊かな美術の能力を高める。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への 関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観 点 の 趣 旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評 価 方 法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループワークの様子	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学期	単元	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	オリエンテーション	【鑑賞】 ・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術Ⅲ」の学習イメージを持つ。	○			○	a:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 d:美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化についての理解を深めている。	学習活動の様子
	カレイドスコープ	【デザイン】【絵画・彫刻】 【鑑賞】 ・アイデアスケッチ ・カラープレート制作 ・本体制作 ・相互鑑賞	○	○	○	○	a:光を使った表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:表現形式の特性を生かし、形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。 c:粘土やアクリル絵の具、用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。 d:よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品
2学期	ポトルアート(模写)	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・制作に使う瓶を選ぶ ・選んだ瓶に下地にジェッソを塗る ・模写する絵画を選ぶ ・制作 アクリル絵の具で着彩する。 ・相互鑑賞	○	○	○	○	a:名画を再現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:名画の表現形式の特性を生かし、形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。 c:アクリル絵の具、用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。 d:よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品

